

府立京都学・歴彩館オープニング事業 「京都を学ぶセミナー洛北編」第6回（開催報告）

平成29年7月18日
京都学・歴彩館
075-723-4835

平成27年度に府立京都学・歴彩館プレ事業として行った「洛北の文化資源」研究プロジェクトの成果を、分かりやすく解説する「京都を学ぶセミナー【洛北編】」第6回を、下記のとおり開催しましたので報告します。

記

■ 日 時 平成29年7月18日（火）13:00～14:30

■ 会 場 京都府立京都学・歴彩館 大ホール

■ 参加者数 120名

■ 内 容

講 演 京都精華大学特別研究員 小出 祐子 氏
「上賀茂神社の江戸時代② 受け継がれてきた境内の建築」
江戸時代の上賀茂神社を題材に、修復や建て替えなどの「造営」実現に向けてのプロセスを古文書や図面を豊富に用いて明らかにするとともに、どのようにして境内の建築が受け継がれてきたのかを解説。

■ 当日の参加者の声

日本建築史を専門とする講師のご講演に熱心に耳を傾けておられ、「身近な上賀茂神社・下鴨神社の建築の歴史がよく理解できた」「提示された資料や解説が分かりやすく、また、斬新な切り口で面白かった」等好評を得た。

講演の様子1



講演の様子2

